

【小学6年 前期】

回	国語科 単元（領域）	文字の学習
1	つないで、つないで、1つのお話（話す・聞く） 支度（読む）	源・晩・盛・胸・片・痛
2	カレーライス（読む）	翌・勤・危・姿・疑・担
3	↓	視・私・密・脳・呼・吸
4	漢字の広場①（言語） 春のいぶき（言語） 笑うから楽しい／時計の時間と心の時間（読む）	存・刻・激・映・簡・机
5	↓	難・段・討・論・否・策
6	学級討論会をしよう（話す・聞く）	割・欲・除・専・捨・班
7	↓	座・至・我・幕・警・庁
8	↓ 〔コラム〕 伝えにくいことを伝える（話す・聞く）	蒸・洗・処・就・干・乳
9	漢字の形と音・意味（言語） 私と本/森へ（読む）	城・従・裁・臓・肺・冊
10	↓ 〔コラム〕 施設を利用して、本の世界を広げよう（読む）	域・潮・砂・樹・沿・暮
11	漢字の広場②（言語） 河鹿の屏風（読む） 夏のさかり（言語）	垂・穴・骨・巖・宝
12	ようこそ、私たちの町へ（書く）	探・展・訪・推・優
13	↓	覧・裏・誤・憲・値
14	↓	熟・創・縦・頂・忠
15	せんねん まんねん（読む） 熟語の成立ち（言語）	誠・蚕・仁・泉・系
16	たのしみは（書く） 漢字の広場③（言語）	著・権・臨・宇・宙
17	未来がよりよくあるために（話す・聞く）	並・善・純・遺・傷
18	↓ 〔資料〕 「平和」のとりでを築く（書く）	若・巻・射・補・盟
19	↓	貴・模・認・敬
20	↓	尊・郵・署

※指導計画は学校行事等の都合により変更することがあります。

【小学6年 後期】

★印：各学年における「伝え合う」ための書く活動に特化した“重点単元”

回	国語科 単元（領域）	文字の学習
21	漢字の広場④（言語） 生活の中の言葉（言語）	宅・装・操・紅・糖
22	やまなし／〔資料〕イーハトーブの夢（読む）	朗・枚・腹・降・縮
23	↓ 秋の深まり（言語）	棒・尺・寸・暖・揮
24	『鳥獣戯画』を読む（読む）	批・劇・閉・乱・筋
25	↓ 〔コラム〕絵画や写真を見るときは（読む） この絵、わたしはこう見る（書く）	背・穀・収・納・延
26	↓ 漢字を正しく使えるように／〔コラム〕覚えておきたい言葉（言語）	供・諸・衆・磁・皇
27	伝えられてきたもの／柿山伏（伝統・読む）	后・陛・律・党・閤
28	↓ 「柿山伏」について（伝統・読む） 日本で使う文字（言語） 漢字の広場⑤（言語）	革・宗・俳・己・届
29	表現を選ぶ（言語）	困・看・染・異・奏
30	天地の文（伝統） 未知へ（読む） 自然に学ぶ暮らし（読む）	誌・誕・秘・窓・幼
31	↓ 漢字の広場⑥（言語） 忘れられない言葉（書く）★自分の思いを書こう	層・卵・濟・忘・詞
32	↓	賃・障・亡・孝・株
33	↓	聖・宣・絹・鋼・拡
34	↓ カンジエ博士の山登り（言語） 春を待つ冬（言語）	蔵・拝・派・訳・郷
35	↓ 海の命（読む）	針・灰・奮・将
36	↓	六年生の漢字のまとめ
37	↓ 今、私は、ぼくは（話す・聞く）	六年生の漢字のまとめ
38	↓ 〔コラム〕効果的な資料を提示する（話す・聞く）	六年生の漢字のまとめ
39	↓ 中学校へつなげよう（読む）	六年生の漢字のまとめ
40	↓ 生きる／生き物はつながりの中に（読む） かなえられた願い—日本人になること（読む）	六年生の漢字のまとめ

※指導計画は学校行事等の都合により変更することがあります。